

生野未来学園 通学方法について

1 形態

- 1～6年生は集団登校（3～6名程度の小集団を基本）
 - ・班は居住区の学年等を考慮し柔軟に編成
 - ・リーダーが先頭で登校
- 7～9年生は同じ通学路に登校
 - ・同じ居住区の通学班の見守りと支援（統括リーダーとして）
 - ・7年生は部活動が始まるまでは集団登校班と一緒に登校（4月中）

2 集合

- 集合場所是新通学路に近い場所を各小学校で設定
 - ・地域、保護者の方で時刻になったら出発を促す

3 保護者・地域との連携

- 見守り隊、保護者へ学校・PTAから協力依頼
 - ・各家庭で時間までに集合場所へ
 - ・登校の促し
 - ・登校班の見守り、支援

4 今後の方向性

- 実施しながら改善を重ねていく
 - ・学期ごとに振り返り、メリット・デメリットの洗い出し
 - ・疎開道路の工事状況や児童生徒の登校の状況等を見ながら、通学方法については毎年見直しを図る

5 今後の予定（通学路決定後）

- 地域児童生徒会を開き、小集団の班編成を行う。
 - ・新1年生の居住地も加味して編成
 - ・集合場所の決定、各校で通学路の確認
- 各小学校からの中学校への登校体験（各校の状況に応じて）
- 登校練習（地域児童会後に集合場所から、朝の時間帯等に登校体験 等）
 - ・可能な範囲でPTAの見守り